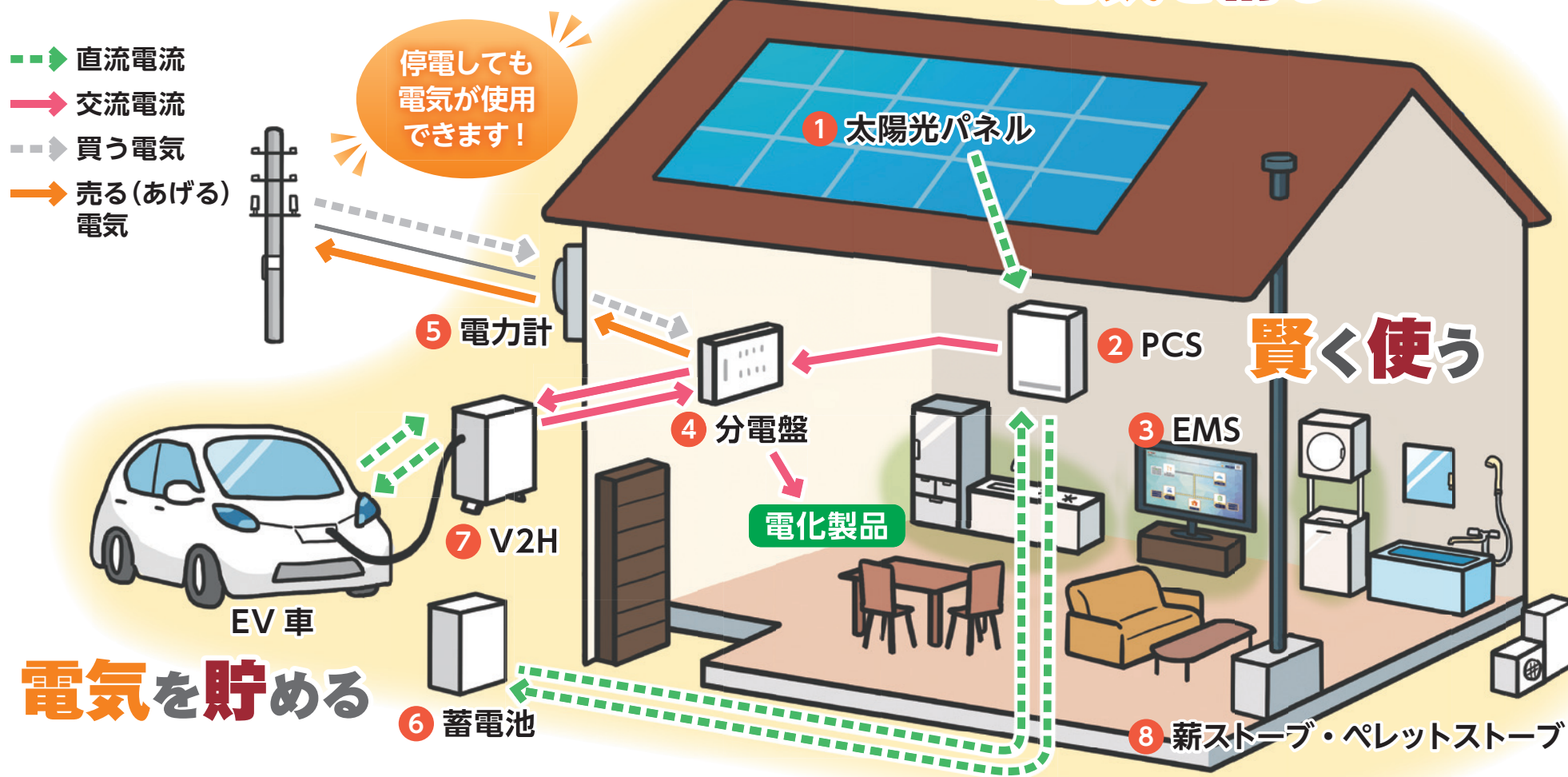


電気を創る



1 太陽光パネル

100%クリーンな太陽光を直流電力として発電します。

2 PCS (パワーコンディショナー)

直流の電気を家電などで使える交流の電気に変換します。

3 EMS (エネルギーマネジメントシステム)

目に見えない電気の流れを見える化し、コントロールします。(発電状況や電力の使用量も)

4 分電盤 (ブレーカーまわり)

発電・蓄電・買った電気を家庭内におくります。

5 電力計

買った電気/売った(あげた)電気のメーターです。

6 蓄電池

昼間に太陽光パネルで発電し、余った電気を貯めて夜も使えます。

7 V2H (ビークル・トゥーホーム)

V2Hを通して電気自動車(EV)に充電でき、必要な時は、電気自動車に貯めた電気を使うことができます。

8 薪ストーブ・ペレットストーブ

木質燃料で電気だけでは足りなくなる冬の暖房をカバーします。

EMS エネルギー管理システムで賢く電気をつかう!!

電気の未来を考える



www.acdc.jp

EMSとは?

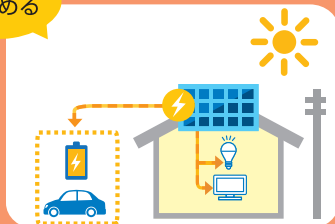
エネルギー管理システム (EMS) とは、エネルギー管理システムとも言われており、情報通信技術 (ICT) を用いて、家庭やオフィスビル、工場などのエネルギー (電気・ガス等) の使用状況を把握及び管理し、最適化する「省エネ」を行うシステムのことです。

EMSで電気の流れを効率よく!賢く管理



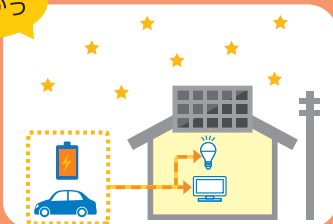
電気の見える化で簡単把握!

ためる



太陽光発電で蓄電池+EVに電気をためる

つかう

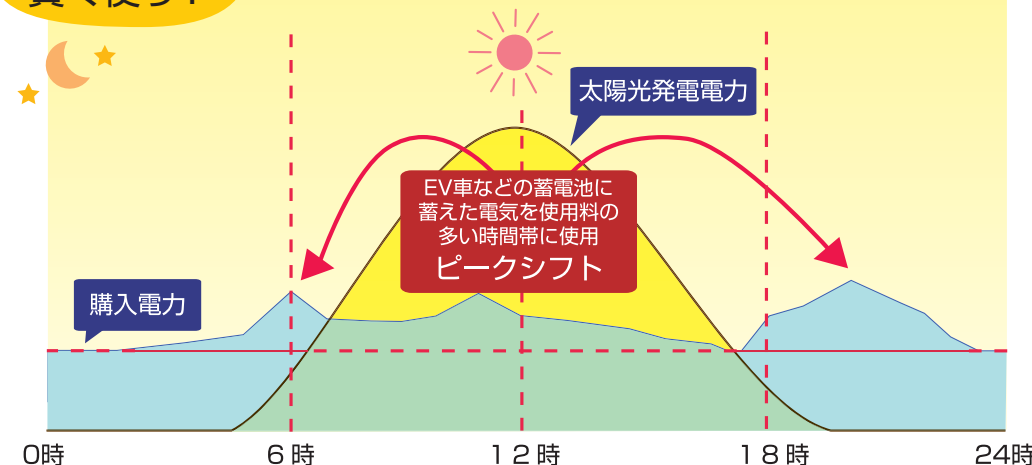


夜間は蓄電池+EVから電気をつかう

EMSで電気の流れをコントロール

ためた電気を賢く使う!

EMSでピークカット・ピークシフト!



※注) 図は、簡易的に表現しており実際の電力変化とは異なります。

EMSで蓄電池+EVの充放電をコントロール

